（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野（事業名：地域就労支援事業）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：　　　　】  【 現 状 】  本市では、本市の中央地域就労支援センターとハローワーク布施の出先機関である八尾市地域職業相談室からなる八尾市ワークサポートセンターを就労支援の拠点施設として設置している。ハローワークによる職業紹介と市の就労相談を同じ場所で行うことで、さまざまな求職者への幅広い支援が可能となっている。  【現状における課題】  女性の職業生活における活躍推進事業を実施するなど、就労を希望する女性への就労支援に取り組んでいるが、子育て中の女性等が相談しやすい環境整備が行われていない。子育て中の女性が就労することをためらったり、あきらめたりすることが無いよう、相談しやすい環境を整備することが課題である。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  平成３０年２月に、八尾市ワークサポートセンターにキッズコーナーを設置。保育は行っていないが、小さい子ども連れの母親・父親が子どもを見守りながら相談できるスペースを設置することで、身近な相談場所としての利便性を高めた。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（ハローワークオンライン提供））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２７年度】  【 現 状 】  　　市内３カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  　　相談員による就労支援の中で、相談者の希望や条件に沿った求人情報を提供する必要があり、これまでは週に１回、ハローワークより紙ベースで送付いただいていたが、受け取ってから情報が古くなってしまうため、リアルタイムの情報を提供することが出来なかった。また、リアルタイムの情報を手に入れるためにはハローワークへ出向く必要があり、非効率であった。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　　平成２６年１０月１日より、ハローワークの求人情報のオンライン提供サービスの利用を開始した。このサービス利用により、地域就労支援センターおよび八尾市無料職業紹介所でもハローワークとほぼ同内容の求人票の閲覧をすることが可能となり、迅速な就労支援を行うことができるようになった。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（パーソナル・サポート事業））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２９年度】  【 現 状 】  市内３カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  　　就労支援を行う上においてハローワーク求人が中心の一般求職者と異なり地域就労支援事業の対象者である「就労困難者」は概してスキルや経験値が少ないことに因り就労実現の困難さ、若しくは就労後においても定着率が低い（離職率が高い）といった課題、さらに企業側の受け皿確保や職場訓練等、「出口支援」の強化が求められる。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　平成24年度に国のモデル事業として実施した「パーソナル・サポートモデル事業」において成果があったと考えられるメニュー（就労困難者の自立・職業訓練支援事業や社会的居場所事業）を継続実施した。就労からより遠い距離にあった就労困難者等に対して、職業訓練支援事業や社会的居場所事業による「寄り添い型支援」を行う事業と連携することで、就労実現や定着へ向けた積極的な支援を行った。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（無料職業紹介事業））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２９年度】  【 現 状 】  市内３カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  就労支援を行う上においてハローワーク求人が中心の一般求職者と異なり地域就労支援事業の対象者である「就労困難者」は概してスキルや経験値が少ないことに因り就労実現の困難さ、若しくは就労後においても定着率が低い（離職率が高い）といった課題、さらに企業側の受け皿確保や職場訓練等、「出口支援」の強化が求められる。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　　平成25年度に「無料職業紹介所」を新規開設した。この事業により、市が要支援者の状況に応じた様々な求人を開拓し受け皿確保を進め、企業側の求人条件だけでなく業務内容まで把握したうえでの職業紹介が行われるため、よりきめ細かく求職者と求人者のマッチングを図ることが可能となった。就労困難者等に対する出口支援の強化とともに就労後の定着支援に努めた。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（女性活躍推進員））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２９年度】  【 現 状 】  市内３カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  　　就労支援を行うなかでは、相談者の希望する条件に沿った求人情報をタイムリーに提供する必要があるが、時間的制約などを抱えている子育て期間中の女性をはじめとした相談者の希望する条件を満たす求人が少ないため、相談者の就労実現が難しい。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  平成28年4月より、女性活躍推進員を配置し、自宅の近くでの短時間勤務や、勤務時間や曜日が選択可能な求人、子どもの急な病気等に対応が可能な求人など、子育て中の女性などが働きやすい条件の求人の開拓を行うとともに、さまざまなライフステージにある女性に対する職業紹介を実施した。  また、子育て中の女性などが働きやすい条件の求人は、就労困難者等にとっても働きやすい求人であり、丁寧なマッチングを行うことで、就労実現に繋げていった。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　八尾市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：地域就労支援事業（八尾市おしごとナビ））  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２９年度】  【 現 状 】  市内３カ所の地域就労支援センターにおいて、就労困難者をはじめとした求職者に対し、専門の支援員によるコーディネートにより、就労までの阻害要因を解消し、就労を実現するための相談および支援を行っている。  【現状における課題】  　　就労支援を行うなかでは、相談者の希望する条件に沿った求人情報をタイムリーに提供する必要があるが、子育て期間中の女性をはじめとした、求職活動を行うにあたっても時間的制約などがある就労困難者等にとっては、情報を取得するために頻繁に相談窓口に来所することも難しい場合が多く、就労実現が難しい。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  平成28年10月に、求人情報検索サイト「八尾市おしごとナビ」を開設した。女性活躍推進員が開拓した、短時間勤務のほか、勤務時間や曜日が選択可能な求人条件といった時間に制限がある就労困難者等にとって働きやすい求人情報を、いつでもどこでも、ネット上で閲覧・検索できるようになった。また、「八尾市おしごとナビ」に登録いただいた求職者や、求人について問合せを通じて支援対象者の掘り起こしを実施し、積極的に支援を行った。 | |